

広報
6月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 近藤 勝
編集 広報部



第 5 8 回 通 常 総 会

〈 主 な 内 容 〉

時の視点					
第58回 通常総会 開催	2~5	〔組合員紹介〕	文京支部 小川裕光	18~19	
理事長挨拶	理事長 近藤 勝 3~4		文京支部 大塩健一	19	
第52回 永年勤続従業員表彰式	5~10	組合会館テナント募集中!!		19	
理事長挨拶	理事長 近藤 勝 8~9	組合員の広場			
祝賀懇親会	10~11	拝啓、東京都製紙原料協同組合 組合員各位			
時の話題		元広報部副部長 脇 克美	20		
静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談	12~15	支部スケジュール	21		
直納部ゴルフコンペ	足立支部 赤松源裕 16	お知らせ	21~22		
青年部総会及び総会ゴルフ	16	「7月会議・催事予定」「古紙価格」「代表者変更」「住所変更」			
青年部副幹事長 宮内啓悟		「訃報」「組合員脱退」「ランク変更」「新入会組合員紹介」			
支部便り		組合事業紹介 (事業部)	23		
支部総会開催		共同購入についてのお知らせ	23		
城北支部	城北支部長 辻 忠敏 16~17	会議概要 [3月・4月・5月]	23~31		
文京支部	文京支部長 齋藤浩二 17	編集後記	広報部部長 清水弘允 32		
城南支部	城南支部 坂田 亮 17~18	年間広告掲載会社のご紹介			
山手支部	山手支部庶務 徳永裕司 18	矢崎エナジーシステム(株)	37		
		広 告	33~38		

時の視点

東京都製紙原料協同組合

第58回 通常総会 開催

日 時： 5月19日（月）午後4時～

会 場： 上野精養軒 3階「桜の間」

司 会 朝倉 常任理事

開会の辞 近藤（昌）副理事長

議 長 赤染 副理事長

閉会の辞 長井 常任理事



去る5月19日（月）、東京都製紙原料協同組合第58回通常総会及び第52回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養

軒で行われ、多数のご来賓、業界新聞社の方々がご出席くださいました。

平成25年の日本における紙・板紙生産高は、2,624万トンで昨年比1.1%増でした。微増ではありますが、日本の紙、板紙出来高が前年比プラスに転じた事は喜ばしい事であります。アベノミクスにより円安が実現した上に、消費税増税を見越した経済活動の活性化が原因であります。また円安の影響により過去2年間200万トンを超えていた印刷紙、家庭紙の輸入にブレーキがかかった事も追い風になっています。

古紙回収量は2,186万トンで昨年比0.5%増であり、古紙使用量は1,693万トンで昨年比1.0%増。その結果、古紙回収率は80.4%で昨年を0.5%上回り、過去最高を更新しました。古紙利用率も63.9%で昨年を0.2%上回り同じく過去最高を更新し、目標である64%をほぼ達成した事になります。古紙回収率が上がった要因としては、雑紙の掘り起こしがあげられます。確かに古紙回収率は上がりましたが、雑紙に含まれる禁忌品によるトラブル発生が新たな課題となっています。紙・板紙生産高が昨年比で30万トン増えたとは言え、紙・板紙消費量は2,720万トンで昨年並みでした。つまり紙・板紙輸入量が

暑 中 御 見 舞

減った分を国内メーカーが埋めただけでした。

国内の紙・板紙消費量が横ばいの中、古紙回収率が 0.5% 増えたので古紙回収量は 10 万トン程増えました。しかしその数量は僅かであり、国内メーカーの消費に回りました。その結果、古紙輸出量は 489 万トンとなり、昨年の 493 万トンには僅かながら届きませんでした。

古紙全体に占める上物古紙の割合は 12% 程度ですが、その内でも模造・色上が大半の 90% を占めている。模造・色上は従来の製本所、印刷所からの回収が次第に減る一方で、オフィス古紙は回収量を伸ばしている。従って統計上は変化が無いようでも、産業古紙の数量は確実に減少している。つまり我々東京協組の組合員が扱う部分は確実に減少している事になる。

日本経済が成熟し、紙業界も古紙業界も右肩上がりの成長は望めなくなった中、我々組合員は従来の扱い品目だけに固執しては、地盤沈下するだけである。業態を柔軟に見直し、新たな市場を取り込む勇気と展望が必要です。

組合事業として今年度も家庭紙メーカー、製本業界、紙器業界及びリサイクル業界と定期的に交流を行い、特に次代を担う青年部は独自に関連業界との交流を深めました。

組合員の交流に関しては第 11 回合同新年会を開催しました。そして理事長と支部長が他支部を訪問する形で、支部間の交流および支部の活性化を進める事が出来ました。

理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長 近藤 勝



本日は第 58 回の通常総会に月曜日の何かとお忙しい中、大勢の組合員の皆様にご出席を頂き有り難うございます。又、日頃から組合活動に多大なるご協力を頂き心から感謝申し上げます。

昨年度末は組合員数が残念ながら 8 社減少致しまして 180 社となりましたが、今年度に入り 3 社加入があり、183 社のスタートとなりました。

長期に渡りましたデフレ経済も漸く景気回復に

暑 中 御 見 舞

向かい、円安によって国内回帰する大手家電メーカー等も現れ、更に消費税増税による仮需も重なり紙・板紙の国内生産、払い出しも上昇、一年を通して製造業の業績回復が目立った年となりました。本年は仮需の反動が懸念されておりましたが、現在の所、大きな問題もなく7～9月期には景気上昇に向かうと言われております。そのような環境の中、産業古紙を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

組合も直納部では家庭紙メーカーと情報交換しながら安定供給に努めておりますが、価格修正は思うように進んでいないのが現状です。古紙センターは今後の古紙の有り方について、古紙リサイクルの基礎をなす品質の維持、国内外のリサイクル関係者の連携の二つを挙げ、製紙メーカーは温暖化対策を含めたエネルギー・バイオマス分野への進出、国際交流を含めた海外展開等の方向に向かっております。我々もこういった動きに連動して行動を起こさなければならず、現在全原連で進めているJ－B R A N Dの確立に積極的に関わって行かなければならないと考えております。ここ数年、組合活性化の為に支部間交流の促進、共同購入事業の充実を目指し、重点的に取り組んでおり、徐々に成果が表れてきました。今後、組

合の財源となる手数料収入の中の首都高速割引や各種保険を充実し、従来の関連業界との交流も更に深め情報の収集に努めて行きたいと思います。又、青年部の活動も年々充実しておりまして将来が期待されております。本部として出来る限り協力して行きたいと思います。

議案審議

〔組合員総数183名中 本人出席48名、

委任状提出者75名、議決権有総数123名〕

第1号議案 平成25年度事業報告書承認の件
(坂田 事業部部長)

第2号議案 平成25年度財産目録、貸借対照
および損益計算書承認の件(高橋 会計理事)

第3号議案 平成25年度剰余金処分案承認の件
(高橋 会計理事)

監査 報告 (村上 監事)

第4号議案 平成26年度事業計画案決定の件
(山口 事業部副部長)

第5号議案 平成26年度における収支予算なら
びに経費の賦課及び徴収方法決定
の件(坂内 会計理事)

第6号議案 平成26年度における借入金額の最
高限度額決定の件(坂内 会計理事)

暑 中 御 見 舞

第 7 号議案 平成 26 年度における加入手数料額
決定の件（坂内 会計理事）

第 8 号議案 役員報酬の件

第 9 号議案 定款全文変更の件

第 10 号議案 定款変更認可申請における字句の
一部修正委任の件

第 11 号議案 規約変更の件

（第 8 号議案から第 11 号議案は赤染議長）

第 12 号議案 監事選挙の件

以上、第 1 号議案から第 12 号議案はすべて原案
通り可決されました。



近藤（昌）副理事長



議長・赤染副理事長



長井常任理事

最後は長井常任理事が閉会の挨拶をされて通常
総会は滞りなく終了致しました。

尚、今回の定款変更は法改正による変更で、定款
そのものの内容に変更はありません。

規約変更は当組合規約に古紙の持ち去り問題に関
する条文を追加し、当組合共同販売事業規約にあ
る組合員の取り扱う上物古紙を古紙に変更。

監事 2 名のうち 1 名が辞任をするので、その後任
者を選挙した。

新監事 1 名は伊藤滋です。（敬称略）

第 52 回 永年勤続従業員表彰式

午後 5 時 15 分～

通常総会終了後、引続き行われた従業員表彰式
には多数のご来賓の方々ご参加くださいました。

開会の挨拶を上田総務部長がされたあと、辻常
任理事の司会で本日、表彰式に出席された被表彰

暑 中 御 見 舞

従業員 9 名の方々に、近藤理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。

司 会 辻 常任理事
開会の辞 上田 総務部長
閉会の辞 赤松 常任理事

ご来賓(出席者)

- ☐ 衆議院議員 当組合顧問
松原 仁 様(代理秘書 山本 真尋 様)
- ☐ 都議会自民党幹事長代理 当組合顧問
高島 直樹 様
- ☐ 前衆議院議員
田中 美絵子 様
- ☐ 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 課長
渡邊 政嘉 様
- ☐ 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課紙パルプ担当課長補佐
川崎 雅和 様
- ☐ 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 古紙係 係長
小暮 聖 様

- ☐ 東京都産業労働局商工部
調整課 課長
堀内 弘 様
- ☐ 全国製紙原料商工組合連合会 専務理事
富所 富男 様
- ☐ 関東製紙原料直納商工組合 理事長
大久保 信隆 様
- ☐ 東京都製本工業組合 理事長
大野 亮裕 様
- ☐ 株式会社 商工組合中央金庫上野支店 次長
村上 正文 様
- ☐ 東京都中小企業団体中央会 課長
鴨志田 弘行 様
- ☐ 公益社団法人 東京都リサイクル事業協会
理事長
上田 雄健 様
- ☐ 東京都資源回収事業協同組合 理事長
吉浦 高志 様
- ☐ 都市近代化事業協同組合 代表理事
遠藤 隆鉦 様
- ☐ 東京返本加工協同組合 理事長
工藤 裕樹 様
- ☐ 東京返本加工協同組合 専務理事
羽山 真 様

暑 中 御 見 舞

- 東京都製紙原料協同組合 相談役
坂田 秀一郎 様
- 大同生命保険株式会社 上野支社 支社長
佐藤 孝之 様
- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
東京本部損害サービス部 所長
古沢 憲二 様
- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
東京北支店練馬支社 課長
永松 博克 様
- 株式会社ウィル・プロモート 社長
近藤 靖俊 様
- 株式会社ウィル・プロモート 部長
宮内 亮一 様
- 杉山会計事務所 税理士
杉山 靖彦 様



表彰従業員氏名

□ 男性 ◆ 女性 (順不同、敬称略)

〔勤続20年以上〕 1名

□松本 尊治 (有) 富士紙業

〔勤続15年以上〕 5名

□柴田 晶弘 三弘紙業 (株)

□丸山 利勝 三弘紙業 (株)

□志村 直樹 三弘紙業 (株)

□関口 正一 美濃紙業 (株)

□北條 朝夫 (有) 富士紙業

〔勤続10年以上〕 6名

□飯塚芳明 美濃紙業 (株)

□梅本 隆 美濃紙業 (株)

□蜂谷 守 美濃紙業 (株)

□佐々木 昭 (有) 坂田亮作商店

□和田 清文 (有) 富士紙業

□玉村 昭 (有) 富士紙業

〔勤続5年以上〕 19名

□大塩 健一 (株) グリーン

◆大澤 真寿美 (株) グリーン

□三瓶 裕之 (株) グリーン

暑 中 御 見 舞

□森 和人	グリーンロジテック (株)
□横溝 英一	グリーンロジテック (株)
□広瀬 大介	グリーンロジテック (株)
□近藤 茂嘉	美濃紙業 (株)
◆北瀬 聖子	美濃紙業 (株)
□小笹 正章	美濃紙業 (株)
□安達 哲哉	美濃紙業 (株)
□大橋 望	美濃紙業 (株)
◆阿部 由美子	美濃紙業 (株)
□高濱 幸治	(株) 共益・商会
□長谷川 誠	(株) 共益・商会
□中村 正実	(株) 共益・商会
□小沢 康弘	(有) 坂田亮作商店
□近澤 利宏	大洋紙原 (有)
□長沼 和夫	(有) 富士紙業
□塚原 敏生	(有) 富士紙業

以上 31 名 (女性 3 名)



上田総務部長

第 5 2 回

永年勤続表彰 理事長挨拶

本日は第 5 2 回永年勤続従業員表彰式に大変お忙しい中、当組合顧問であられます衆議院議員 松原仁様秘書の山本様、同じく顧問の都議会自民党幹事長代理の高島直樹様を始め、経済産業省製造産業局 紙業服飾品課 渡邊課長様、東京都産業労働局 商工部調整課 堀内課長様、東京都製本工業組合 大野理事長様、そして大勢のご来賓の皆様方にご出席を賜りまして誠に有難う御座います。又、今年度永年勤続表彰される 31 名の皆さん、本日は誠にめでたう御座います。

ここのところ日本の景気は大きく回復基調にありまして、今年 3 月の大企業決算は軒並み大幅黒字が多かったように思います。まだまだ中小企業にはその影響が届いておりませんが、最近では人の確保が大変難しくなってきたり人員不足で閉店する飲食チェーン店があるとも聞いております。

私共の業界は機械化もある限度までで、やはり人による選別作業、荷捌き作業、引き取り作業などは皆様方社員の力が全てでございます。本日の勤続 5 年、10 年という節目というのは、皆さんにとってこれまでの自分の仕事はどうであったか

暑 中 御 見 舞

振り返る良い機会であります。これからも事故・災害のない明るい職場作りを、そして後輩社員に対しても的確な指導をして頂き自分の為、会社の為に一層の経験、研鑽を積んで行って欲しいと思います。「他人と過去は変えられないけど、自分と将来は変えられる」と言います。職場をマンネリ化させない様、常に改善を心がけて下さい。

最後になりますが、私達の仕事はリサイクル社会を支える重要な仕事であり、社会貢献の出来る仕事であります。本日表彰されます31名の皆さんの今後益々のご活躍と会社のご発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

来賓ご祝辞

- 都議会自民党幹事長代理 当組合顧問

高島 直樹 様



- 経済産業省 製造産業局 紙業服飾品課 課長
渡邊 政嘉 様



- 東京都産業労働局商工部 調整課 課長
堀内 弘 様



謝 辞

被表彰者を代表して 三弘紙業株式会社
柴田 晶弘様より謝辞をいただきました。

暑 中 御 見 舞



表彰者集合



閉会の辞 赤松常任理事

祝賀懇親会

午後6時～

引き続き午後6時より3階桜の間で祝賀懇親会が行われました。

司会者の齋藤常任理事の開宴の辞に続き、前衆議院議員 田中美絵子様と東京都製本工業組合理事長 大野亮裕様からお祝辞を頂きました。そして、司会者より他のご来賓の紹介がありました。

乾杯のご発声は、関東製紙原料直納商工組合 理事長 大久保信隆様の音頭で宴が開かれました。

賑やかな祝賀会も終わりが近づき、(公社)東京都リサイクル事業協会理事長 上田 雄健様の中締めと最後に小森常任理事の閉会の辞で終了となりました。総会から出席頂いた組合員の皆様にはお疲れ様でした。また、全ての式典が無事終了しましたことを心より御礼申し上げます。

司 会 齋藤 常任理事

閉会の辞 小森 常任理事

来賓ご祝辞

☐ 前衆議院議員

田中 美絵子 様



暑 中 御 見 舞

□ 東京都製本工業組合 理事長 **大野 亮裕 様**



乾杯のご発声

□ 関東製紙原料直納商工組合 理事長
大久保信隆 様



(公社) 東京都リサイクル事業協会
理事長 **上田 雄健 様**



暑 中 御 見 舞

時 の 話 題

静岡県紙業協会家庭紙部会 との懇談会

[平成 26 年 3 月 11 日 (火) 午後 2 時 00 分～]

於) 富士工業技術支援センター

出席者: 静岡県紙業協会家庭紙部会 24 名

(内、家庭紙メーカー 19 名)

静岡県製紙原料商業組合 11 名

東京都製紙原料協同組合 10 名

三団体代表挨拶

近藤理事長 [東京都製紙原料協同組合]

本日は 3 年前の震災日と重なりました。当時、私どもは家庭紙メーカーさんに対して古紙再生促進センターへの加入をお願いしておりました。会議には加入に向け関東商組の大久保理事長が出席されておりました。そして震災後、大手洋紙メーカーの被災やトイレトペーパー・生活用品の買い占め、燃料不足など様々な経験を致しました。家庭紙メーカーさんも製品値上げの最中でしたが、結果的には値上げには至りませんでした。以来、

古紙は値下がりし、厳しい状況が続いております。昨年一年間の古紙統計が出ました。古紙回収量は 21,865,000 トンと 2 年連続微増となっておりますが、産業古紙が減少する中、家庭から出る雑紙が増加しています。回収率 80.4%、利用率 63.9%といずれも上昇致しました。紙・板紙の国内への払い出しが昨年 7 月から 7 か月連続、前年比増となっておりますが、古紙の発生状況からみると、それらはどこへ行ったのかと思うくらい発生は依然として低調です。

本年の紙・板紙の需給予測は、前年比マイナス 0.7%と 4 年連続マイナスとなっており、やはり洋紙は伸びないとされています。しかし、ある業界紙に載っておりましたが、日本印刷学会のシンポジウムでは少子高齢化によって全体に書籍市場が縮小しているが、電子化電子化と言われているほど電子書籍は伸びていないという事が検証されているようです。少し救われた気も致しますが、しかし、今後も上物古紙は中々増えないと思われます。各メーカー様には安定供給をしていきたいのですが、現在の原料価格や発生減を考えますと、輸出との兼ね合いで、慎重な対応を頂きます様宜しくお願い申し上げます。

暑 中 御 見 舞

佐野理事長 [静岡県製紙原料商業組合]

日本の景気が良くなりアベノミクスの効果がいっそう発揮されることを望んでいます。静岡商組は5月に50周年記念式典を行う予定で、今、その準備中であります。家庭紙メーカーの皆様にはご出席をお願いしているところであります。あわせて記念誌を作成中ですが、その記事の中で、家庭紙部会との懇談会が昭和63年から開始された事が分かりました。今日の懇談会は27年間の継続の延長のひとつと言えます。本日は、4月から増税される消費税の影響や仮需のお話が聞けたらと思います。

イデシギョー（株）井出会長

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

紙、板紙関係が円安の影響で生産が伸びており、古紙も多く使っております。再生紙のトイレットペーパー製品の第1回目の価格修正が完了しました。その後、燃料、梱包材料、運送費等が値上げになった影響で、4月を目標に第2回目の製品価格の修正の方向に動いております。2013年の1月から12月までのトイレットペーパーの出荷量は、中小が695,719トン、大手のパルプ物は329,321トン。

中小が68%で大手が32%のシェア。トータルで1,025,040トンで前年比102%の伸び。1年間のトイレットペーパーの輸入39,725トン、昨年対比2.5%減で国内の出荷の3.88%のシェアである。

ティッシュペーパーの出荷量は449,355トン、前年対比で95.5%、輸入は87,811トンで47.8%の伸び率であった。日本の出荷量に対するシェアは19.5%で大手1社分となる。輸入のトイレットペーパーは減っているが、ティッシュペーパーは価格の安い物が好まれており増えている。日本の製品は高い評価を得ているので、今後も製品の品質向上を目指し頑張っていきたい。

**支援センター会場前のロビー****古紙全般の市況について****赤染直納部長** [東京都製紙原料協同組合]

古紙全般の市況は、裾物3品は2月と変化なく横ばい。西ではプレミアム価格がなくなり注文量も

暑 中 御 見 舞

減少した。

段ボールは2月初めより入荷量が低調である。寒波により日本と欧州で古紙価格が弱含み。輸出価格の下落により問屋仕入価格も下降ぎみ。行政回収では一部に高値が出ている。在庫はランニングストック状態。

新聞の発生は2月に2度の雪の影響があり大幅に減少している。集団回収では2度に渡り中止となった箇所もあった。古紙価格は西高東低で西にプレミアム価格が出ている。中国への輸出は弱含み。雑誌は発生が少ない。新聞・雑誌の在庫は微減。

家庭紙原料について

上田色上委員長 [東京都製紙原料協同組合]

産業古紙は今後、減少する事はあるが増える事はない。出版業界は消費税増税のため発行部数は5%減少する。家庭紙古紙は1月～2月の発生が例年に比べ悪く安定供給に苦戦している。今後、消費税増税の影響で消費が冷え込めば早いペースで発生が落ち込むと思われる。輸出は堅調な動きである。

古紙の減少について

鈴木委員 [東京都製紙原料協同組合]

2014年の紙、板紙の試算によりますと、板紙は景気回復で2年連続増加。紙は広告の抑制と電子媒体の増加により減少。

衛生用紙は人口減少社会でも生活必需品であり清潔感を保つため等の理由で、前年対比で0.5%伸びると日本製紙連合会から試算が出ている。紙の需要が前年比で1.3%落ちる中で、衛生紙の需要が0.5%伸びると言う事は、古紙の発生が減って原料の需要が増えると言うアンバランスな現象が起きる事になる。今年は東京オリンピックに伴うインフラの整備、ワールドカップ、コンビニの出店増、ネット通販の拡大とか紙にとって追い風になる事が多い。消費税増税後の反動で紙の需要が落ちたり、生産が落ちたりするのではないかとされていますが、1年間を通した長期の形で古紙の政策を考えていきたい。一部、アウトサイダーによる輸出の動向は、価格のみに左右されていますが、我々はインサイダーですので輸出価格が上がっても国内のメーカーに原料供給と品質責任を果たします。これは過去から現在まで一貫した姿勢です。原料政策が大きく変化すると集荷が混乱するので、目先の需要、供給ではなく1年間を通

暑 中 御 見 舞

し、古紙の減少を考えた政策を実施していけたらと思います。

オフィス古紙について

高橋委員 [東京都製紙原料協同組合]

オフィス古紙は産廃業者がメインで集めている。雑誌の輸出価格が高くなり選別している意味がなくなっている。ゴミの量が毎月減少している。シュレッダー類を含め減少しており、現状を維持できればいい状況である。

集荷について

長井集荷部長 [東京都製紙原料協同組合]

2月の発生は、年度末と消費税増税がらみで多少出たが前年と比較すると変わらない。集荷量が少ない中、集荷としては選別して提供するにはコストを考えると現状の価格ではあわない。早い時点での製品価格と原料価格の修正を期待している。

静岡の状況について

[静岡県製紙原料商業組合]

裾物3品の在庫は関東商組と同様で非常に低い状況になっている。

2月は段ボールの発生が良かった。

産業古紙の発生は低調。家庭紙の発生は少なく選別に苦勞してコストがかかっている。

古紙の回収量が少なくメーカーへは満載で納入できていない。

家庭紙メーカーの現状

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

1月～2月の古紙の入荷は悪かった。

3月の入荷は若干、回復してきている。

機密・オフィス関係の古紙が増えてきたので使用している。ミックス古紙を使用している。産業古紙が不足している。年末から製品在庫が少なくなっている。3月は仮需が多い。トラックの手配が出来ない。

質疑応答 M：メーカー G：原料問屋

M-Q：感熱性発泡紙によるトラブルがあった。

A-G：品質トラブルについては毎月古紙再生促進センターから報告があがっている。アイロンプリントで特定される印刷会社等の発生元には、古紙に混ぜないように古紙センターから注意をしている。又、回収先には感熱性発泡紙（立体コピー紙）の説明チラシを配布する計画である。

暑 中 御 見 舞

直納部ゴルフコンペ

足立支部 赤松 源裕

去る 3 月 25 日に、千葉バーディクラブに於いて直納部のゴルフコンペが行われました。参加者は大変少なく、参加できなかった人は他のコンペと重なったみたいで、たったの 2 組(8 名)でした。

天気は恵まれて、まさにゴルフ日和という感じでしたね。プレイはハンデ戦ではなく新ペリアで行われ、スコアはいくつだったか覚えていませんが、100 をちょっと越えた位で悪くなかったと思います。しかし、まさかの優勝! です。

参加者が少なかったのも、私にとってはラッキーな出来事でした。今回優勝した事よりも嬉しかったのは、今回欠席した N 本さんが用意してくれた優勝盾でした。大理石の土台に金色の盾があり、とても輝いていました。N 本さんの心遣いに感謝する次第です。

次回の直納部コンペは、私と赤染副理事長の赤赤コンビが幹事となって、難しいコースを選んで皆さんに喜んで頂きたいと思います。



トロフィー

青年部総会及び総会ゴルフ

青年部副幹事長 宮内 啓悟

5 月 13 日青年部で総会前にゴルフコンペを開催しました。場所は、玉川カントリークラブ 2 組 8 人でスタート!

想像していたよりコースはアップダウンの多いところで、天候はだんだん晴れて来て暑いくらいでした。みなさん苦戦したみたいで・・・

結果は、優勝持永さん、準優勝望月さん、3 位梨本さん、4 位宮内、5 位工藤(充)さん、6 位工藤(嗣)さん、7 位廣田さん、8 位大久保さんとなりました。



その後、池袋のかこいやで青年部総会を開催、本部から来賓として近藤理事長と坂田常任理事にお越し頂きました。青年部からは 20 名が出席し委任状出席は 12 名でした。総会議案は、1 号議案から 5 号議案まで承認していただき閉会しました。

ひき続き懇親会に移り、近藤理事長に挨拶を頂き、坂田常任理事より乾杯のご発声をして頂きました。3 時間があっという間に過ぎ終始笑いが絶えない会となりました。

支 部 便 り

支部総会開催

城北支部総会

城北支部長 辻 忠敏

第 39 回城北支部総会を平成 26 年 4 月 11 日(金)に赤羽駅近くの魚魯魚魯(ぎょろぎょろ)

で行いました。出席 11 社（14 名）、委任状 20 社にてすべての議案が承認されました。今期は理事改選の年ですが、私が支部長をもう 1 期務める事となりました。理事及び役付の方々には 3 期目になりますがご協力よろしくお願いします。又、毎年支部員の退会が続き、今期は 34 社でのスタートとなりました。皆さんからお預かりしている会費を有効に活用していくため、前期より支部会の開催を 2～3 カ月おきとして、参加者の負担を減らすと共に、支部会費の支出を減らし、若手が活動しやすい会になるよう努めております。又、支部員の方々には今後とも御理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、総会終了後の宴会に入ると、皆さん好みのお酒とちょっと贅沢な料理に舌づつみを打ちながら、いつもの賑やかな笑い声が始まりました。そして今期で城北支部 40 周年になるとのことで、支部開設から現在までの思い出話を聞く事が出来ました。私達の年齢と共に、業界も年を重ねてまいりましたが、これからの支部会の在り方と運営をどのようにしていくか、分岐点に来到ると見て間違いないと実感した総会でした。

文京支部総会

文京支部長 齋藤 浩二

4 月 12 日（土）熱海金城館にて 17 時 30 分の定刻にて支部総会を開会しました。はじめに支部長の挨拶のあと、大柴幹事が議長として就任し、本総会の定足数 16 名の内、委任状 8 名、出席者 8 名を読み上げ、規約どおり総会の要件を満たしたことを報告しました。

第一号議案平成 25 年度事業報告書、第二号議案会計報告、第三号議案平成 26 年度事業（案）を説明し、最後に第四号議案定例会日程変更の件、文京支部規約に基づき 5 月より開催日を毎月 8 日

から 18 日に変更しました。その他について今後の課題として他支部との交流、継承問題などを話し合い、最後に支部員一同の承認を得て、閉会の辞を山田社長が行い、18 時に無事終わることができました。



城南支部総会

城南支部 坂田 亮

城南支部総会が 5 月 17 日（土）に新宿歌舞伎町の蝦夷御殿で開催されました。今回は 22 歳の新入社員から 70 歳代の本部相談役と参加者も多数で非常にバラエティに富んだ総会となりました。初めに坂田支部長を議長に選出して総会が無事に終了致しました。



続いての懇親会は本部赤染副理事長の市況報告を頂いて参加者の皆様の社業への気合いを入れて頂き、元気な乾杯のご発声でスタートしました。城南支部の各社は先代からの引き継ぎが上手くいった所が多く市況交換やら楽しい話題等と美味

しいお料理で和気あいあいの楽しい懇親会となりました。また、幹事会社の粋な計らいで途中に津軽三味線と津軽民謡のプロのミニコンサートが開催され参加者全員その素晴らしさに堪能致しました。その後お開きとなり帰りは歌舞伎町の客引きからの誘惑を断わり全員帰宅出来たかは定かではありません。

山手支部総会

山手支部庶務 徳永 裕司

山手支部は、去る 4 月 19 日（土）「やなぎ鮎」にて平成 25 年度の総会を開催しました。

当日は、10 名の支部員が出席され（委任状 6 名）下記議案について審議しました。

議案

- 第一号議案 平成 25 年度事業報告の件
- 第二号議案 平成 25 年度決算報告の件及び
監査報告
- 第三号議案 平成 26 年度予算承認の件
- 第四号議案 金融部会計報告承認の件及び
監査報告
- 第五号議案 評議員改選の件 その他

事業報告においては、昨年の支部の活動実績が報告されました。昨年は山手支部家族慰安会、忘年会、合同新年会他、日頃の支部活動が報告されました。決算報告予算の承認におきましては、支部運営の基幹ともなる案件につき、皆様より活発なご意見、並びご提案をいただき、無事承認の運びとなりました。これにより、新年度におきまして山手支部研修旅行会を 9 月に開催する予定であります。引き続き金融部の会計及び監査が報告され、最後に新評議員の脇克美・斉藤一彦・武藤洋哉の各氏が選出され、総会を終了しました。

本年度も山手支部の皆様、支部会並びに、支部行事に大勢の参加をお待ち申し上げております。

組合員紹介

広報誌では、組合員の方を毎号 1～2 名下記の要項で順次、ご紹介しております。

【文京支部】

(株) 小川商店 オガワ ヒロミツ 小川 裕光



- 役 職 : 代表取締役
- 年 齢 : 48 歳
- 血液型 : A 型
- 体 型 : スリム
- 似ている人: イチロー
- 業界歴 : 20 年
- 何代目 : 2 代目
- 他業界歴: 6 年
- 業 種 : 自動車販売・整備
- 趣 味 : 車、ダイビング
- 特 技 : 運転
- 資 格 : 自動車整備士、危険物取扱（電気・ガス）、溶接、アマチュア無線、ダイビング
- 免 許 : 大型運転免許、フォークリフト
- 好きなスポーツ: マリンスポーツ
- // 歌 手: K A R A
- // 言 葉: ありがとう
- // 食べ物: 魚、肉
- 飲 酒 : 飲む（ビール、焼酎）
- タバコ : 吸わない
- 好きな物: 駄菓子
- お勧めの施設: 飛鳥山博物館（紙の博物館、渋

沢史料館) 若洲海浜公園

いつか行きたい場所：タヒチ

自分の性格：せっかち、理屈っぽい、几帳面

〔古紙業界に入って思う事〕

- ①気を付けている事：火の元、体調管理
- ②大切にしている事：規則正しい生活と食事
- ③業界に入って良かった事：親孝行が出来た
- ④業界に入って悪かった事：親子喧嘩が絶えない
(今は他界)
- ⑤仕事上で組合員同士のネットワークに興味がありますか?：ある(時間の問題が少々)
- ⑥その他：日々、他人に感謝、物を大事に

〔文京支部〕

(株) グリーン オオシオ 大塩 ケンイチ 健一



役 職：工場長

年 齢：44歳

血液型：O型

体 型：大柄

似てる人：石井(元投手)

業界歴：7年

他業界歴：運送9年、倉庫業14年

趣 味：ゴルフ

特 技：異音、異臭、異変、異味をいち早く
見つけられる

取得資格：電卓3級

取得免許：荷役、天井クレーン、溶接

好きなスポーツ：ラグビー、ゴルフ

好きな学科：電気、航空力学

好きな食べ物：肉

嫌いな食べ物：マヨネーズ、チーズ

飲 酒：ビール、焼酎

タバコ：吸わない

自分の性格：涙もろい、せっかち、几帳面、
短気、だらしない、アバウト

〔古紙業界に入って思う事〕

- ①気を付けてる事：構内の安全確保、品質向上
- ②大切にしている事：挨拶や会話をマメに
- ③業界に入って良かった事：倉庫業が楽で作業が
しやすく良い
- ④業界に入って悪かった事：お金にうるさい人が多い
- ⑤仕事上で組合員同士のネットワークに興味がありますか?：ある(しかし立場上かわりナシ)
組合に対しての要望：私たち下っばでは組合の仕
組み、活動内容が理解出来ていないので一般社員
まで分かるよう取り組みをお願いしたい。

組合会館テナント募集中!!

現在、組合会館2階の事務所を募集しております。詳細は下記のとおりです。

場所：台東区台東 3-16-1 製紙原料会館 2階

建物：鉄筋コンクリート造 4階建ての2階

部分面積：約32.13㎡(9.72坪)

交通：日比谷線「仲御徒町」駅 徒歩2分

JR山手線「御徒町」駅 徒歩5分

お申込み、お問い合わせは下記まで。

組合事務局 ☎ 03-3831-7980

組合員の広場

元監事で理事経験のある山手支部の脇克美様が
5月28日にご逝去いたしました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

次の挨拶文は5月末で組合を脱退するにあたり、
広報誌に寄せたご本人からの最後のメッセージです。

拝啓、東京都製紙原料協同組合 組合員各位

元広報部副部長 脇 克美



組合総会も無事終了し、新しい年度が始まりました。私ごとではありますが、この度、総会終了を機に、組合監事を辞し、貴組合を脱退させていただきました。そのまま、ひっそりと消えてゆこうとも思いましたが、父の代から60有余年、私自身も社会人生活の殆ど、35年間、組合にお世話になり、広報部にも在籍させていただいたので、一言、皆様にご挨拶をさせていただきたく、投稿いたしました。

組合の思い出といえば、まず思い出されるのは、私が小学生のころから20歳位になるまで度々開催されていた、組合主催の運動会でしょうか。自衛隊の練馬駐屯地のグラウンドを借りて、家族、従業員が大勢参加して、盛大に行われていました。なかでも記憶にのこるのは、石油ショック(トイレットペーパー騒ぎ)後に開催された(確か最後の)大会です。駐車場に乗りつけた組合員の皆さんの乗用車の高級なことに大変驚かされました。まだ学生だった私には業界の内情には疎かったのです。今になって振り返ると、1度でいいからそ

んな機会を享受したかったと……。家業に就いてからは、山手支部から組合青年部幹事として初めて組合本部に参じました。当時、青年部「長」には組合の重鎮の方が就任され、歴代の部長からは仕事、業界、組合、等々、についてご指導いただき、自分にも大いに勉強になり、大変お世話になりました。支部においてはだんだんと、庶務、会計などの役職を任せられるようになり、平成16年より本部理事として組合運営の末端に携わらせていただきました。同時に広報部に誘って頂き、おのれの凡庸さを皆様に知らしめてしまったことは、汗顔の限りです。しかし、広報部のみなさんとの打ち合わせは、興味深く、楽しかったですし、清水部長の正確で、深遠なご判断により広報部は不偏性のある広報誌を発行してきたと信じています。

私は、後継者がおりませんので、業界から手を引かせていただきましたが、今でも、この業界は、世の中の変化や経済変動などでは、けっしてなくなる業種であると考えています。皆様にも、御身体に御気を附かれ、益々、ご商売がご発展されるよう祈念しております。永年にわたり(株)脇商店に御指導、ご鞭撻を賜りまして誠にありがとうございました。

♪ことわざミニ知識♪

「石に漱(くちすす)ぎ、
流れに枕(まくら)す」

負け惜しみが強く、自分の誤りに屁理屈を付けて言い逃れる類。中国、晋の孫楚(そんそ)が「石に枕し、流れに漱ぐ」を「石に漱ぎ、流れに枕す」と言い誤ったのを、「石に漱ぎ」は歯を磨くため、「流れに枕す」は耳を洗うためだとこじつけて弁解した。

夏目漱石の本名は夏目金之助だが、「漱石」はここから。「流石」(さすが)もここから由来している。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 7 月 4 日（金）葉の家
納涼会 8 月中 ＊場所と日時は未定

中央支部

支部会 8 月 8 日（金）大門酒家

文京支部

支部会 7 月 18 日（金）すし常
納涼会 8 月 ＊場所と日時は未定

台東支部

納涼会 7 月中旬 ＊場所と日時は未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

納涼会 8 月 19 日（火）＊場所は未定

山手支部

支部会 7 月 19 日（土）寿司やなぎ
8 月は支部会休会

城南支部

スケジュール未定

江墨支部

納涼会 7 月 19 日（土）錦糸町「うさ美」
＊青年部と合同での暑気払い
8 月は支部会休会

城北支部

支部会 7 月 11 日（金）赤羽「ぎよろぎよろ」
8 月は支部会休会

お知らせ

〔7 月会議〕

7 月 2 日（水）共販輸出検討委員会（pm2:00～）
" 常任理事会（pm2:30～）
" 理事会（pm4:00～）
" 清風会の講演会（pm5:00～）
清風会納涼会（pm6:00～）
上野・精養軒
7 月 7 日（月）上野商工中金総会（pm4:00～）
講演会（16:50～）
懇親会（18:30～）
浅草ビューホテル
7 月 12 日（土）組合ゴルフコンペ
豊里ゴルフクラブ つくば市
午前 7 時集合 6 組 24 名先着順
7 月 17 日（木）古紙センター関東地区委員会
（pm4:00～）
研修会（pm5:30～）
センター会議室
7 月 23 日（水）製本工組との古紙関係協議会
（pm4:00～）
製本工組会議室
7 月 30 日（水）古紙センター業務委員会
（pm2:15～）
センター会議室
" 全原連役員会（pm3:30～）
センター会議室

＊その他スケジュール

＊8 月は理事会休会
＊事務局 夏季休暇 8 月 13 日（水）～17 日（日）
＊8 月 21 日（木）東京返本加工協同組合総会
於）東京ドームホテル

＊直納部納涼会 期日：8月4日（月）

場所：東天紅「海燕亭」

直納部委員会（p m 5：00～）

納涼会（p m 5：30～）

＊直納部主催海外研修

期日： 9月20日（土）～23日（火）

場所： 台湾

正隆、竹北工場及び近郊の古紙ヤード見学予定

＊高島都議会議員に当組合の顧問を受諾
頂きました。（平成26年4月より）

〔古紙価格〕

〔東資協の古紙4品の標準売値〕

平成26年5月9日現在

新 聞 9円～10円（横ばい）

雑 誌 6円～8円（横ばい）

段ボール 8円～10円（横ばい）

色上（並） 6円～8円（横ばい）

〔代表者変更〕

- ・荒川支部：白土商店 代表者 白土富子様
新代表者 → 白土 富雄 様

〔住所変更〕

- ・千代田支部：（株）ナコジ
新住所・・・千代田区神田錦町3-13-7
電話・FAXは変更なし
- ・台東支部：（株）近藤商店（代表者 近藤國宏）
新住所・・・台東区東上野3-33-2
上野パークサイド201
電 話 03-5826-4807
F A X 03-5826-4808
平成26年6月1日より移転

〔計 報〕

- ・山手支部 （株）協商店 代表者 脇克美様（享年59）が平成26年5月28日にご逝去されました。
- ・城北支部 （有）佐々木商店 代表者 佐々木 貞吉様（享年97）が平成26年6月6日にご逝去されました。
ご冥福をお祈りいたします。

〔組合員脱退〕

（平成25年3月末）

三晃紙業（株）（代表者 清水 博義）廃業

（平成26年3月末）

「台東支部」

（有）野村商店（代表者 野村京子）事業縮小

「荒川支部」

利根川商店（代表者 利根川文男）事業縮小

「山手支部」

北村商店 （代表者 北村 忠）事業縮小

「城南支部」

藤正紙業 （代表者 齊藤正男）廃業

「城北支部」

（株）ミヤコ（代表者 望月 廣重）事業縮小

サカエ商事 （代表者 力武 修）事業縮小

（有）大井商店（代表者 内田 玉枝）廃業

（平成26年5月末）

（株）協商店 （代表者 脇 克美）廃業

〔ランク変更〕

むさし野紙業（株）（代表者 小森 修）C→D

（有）国府田商店（代表者 国府田敬市）B→A

〔新入会組合員紹介〕

平成26年5月1日入会

- ・中央支部：J P資源（株）代表者 渋谷 則幸
- ・荒川支部：ヤスヒロ 代表者 石塚 康博
- ・城北支部：（有）鈴木商店 代表者 鈴木 正博

組合事業紹介（事業部）

（都市近代化推進事業協同組合）

新たに首都高速が割引運行できる事になりました！！

① ETCカード

指定の高速道路が割引運行出来ます。そして新たに首都高速が割引で利用出来る事になりました。（ご利用の場合は新しいカード作成が必要です）ポイント可の高速道路でポイントが溜まると、そのポイント分が無料走行で使えます。

② ガソリンカード

当組合で一番人気の事業のひとつです。全国平均と比べハイオク・レギュラーガソリンが約 3 円、軽油が 9 円ほど安く購入できます。

お申込みは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合 ☎ 03-3831-7980

共同購入についてのお知らせ

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

昨年 7 月より共同購入委員会で検討してきました第 1 号品目がプレス機のオイル交換に決まりました。組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

昨年実施した事業所は 4 ヶ所あり、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。見積もりを取って比較した結果して頂けると分かりますが、**1,000 リッターのオイル交換で約 5 万円近い差が出ております。**

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。交換時のレートは 2 ヶ月に 1 度変更されますので実施時にレートを確認願います。尚、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

お申込みは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合 ☎ 03-3831-7980

会議概要 [3月・4月・5月]

3 月度定例理事会

平成 26 年 3 月 5 日（水） p m 5 : 00 ~

於）組合会議室

出席理事 26 名・監事 1 名

近藤理事長挨拶

先月は 2 度に渡って何十年ぶりという大雪となりまして関東地方も大混乱となりました。1 度目は集荷部新年会の開催された日となりましたが、翌朝まで帰れなかった方もいたとの事で大変思い出に残る新年会でした。又、翌日は交通機関が動かず全原連のインドネシア旅行は中止となってしまいました。2 回目の大雪では関東商組埼玉支部の旅行で伊香保へ行ったメンバーが予定日に帰れず一日、ホテルに閉じ込められ、帰ったのは翌日の夜中だったとの事でした。業界では山梨県のある間屋は 5 日間入荷がゼロ、と近郊では被害も大変大きかったようです。

昨年の古紙統計が出ましたが、回収量は 21,865 千 t と 2011 年を底に一昨年、昨年と少しずつ増加しております。産業古紙は減少しておりますが、雑紙回収がそれ以上に伸びていて、現在雑誌と言われている物の内、本当の雑誌

は 4 割であとの 6 割は雑紙であると言われております。回収率は 80.4%、利用率は 63.9%といずれも一昨年より増加しました。雑紙の増加によりまして新たな品質トラブルが多発しておりますし、自治体の高値入札問題や持ち去り問題もまだまだ時間が掛かる見通しです。又、現在、全原連で行っている厚生年金基金も政府から全基金に対して見直し要請が来ておりまして、今後も継続か、条件付き継続か、あるいは廃止かを決める事になっております。近々に関東の加入各社に対して説明会を開催する事になっておりますので、その時にはご出席を宜しくお願い致します。

今月は静岡紙業協会との 3 団体懇談会があります。事前の集直合同会議も開催されます。大勢の集直の皆さんにご出席を頂くようお願い致します。

【各部報告】

【総務部】

総会に向け 3 月 31 日に総会資料検討会を開催する。

【直納部】

3 月度の共販輸出は、今月度より日本紙パルプ商事（株）が入札に加わり 3 社での入札となった。結果は、国内を上回る価格で国際紙パルプ商事（株）が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「中国は依然、製品需要は伸び悩んでいる。中国国内の発生が増え、価格は下落基調にあり原料の購入に一服感が出ており、古紙需要が緩和されると推測される」との事。また他社のコメントでは「中国メーカーの製品在庫状況は、減産の影響もあり減少傾向にあるが、日本への古紙価格がドルベースで高いため日本品の購入意欲は弱く落ち着いている」との事。このところ、アジア市況、中国市況が下がっている状況。

【品目別】

【段ボール】 国内の一部メーカーは月初より生産調整。プレミアム価格は修正の動きが出ている。雪の影響でメーカーへの納入量が予定より下回っ

ている状況。輸出価格は欧米品、日本品は下落。輸出価格の下落により国内との価格差が縮小した事により、右肩あがりだった問屋買入価格も一端は、調整局面を迎えるであろう。

【新聞、雑誌】 新聞は発生が少ない。大雪の影響でメーカーへの出荷は大幅減となる。集団回収が 2 週連続で中止になった地域もあった。メーカーの古紙在庫は西高東低。中国への輸出は雑誌の価格と連動しており、やや弱含みで推移。

雑誌は大雪の影響により問屋の入荷量大幅減。北関東では入荷量が前年比 30%減となるヤードもある模様。一部白板メーカーでは生産調整のため古紙調達量、プレミアム価格を下げている所もあります。

【家庭紙】 2 月の発生は悪い。家庭紙メーカーは生産が順調で原料を欲しがっている。バラツキはあるがプレミアムで仕入れている。

【返本関係】 2 月の発生は減少した。販売は変わらず。

【オフィス系】 2 月～3 月は発生期となり、機密関係は把握しにくい。他は通常月よりは多い。メーカーの古紙需要は 3 月中旬までは強含みだが、それ以降は弱くなると思われる。

【集荷部】

発生は、年度末と消費税の増税絡みで 2 月後半から少し増加してきだが、例年のレベルではない。仕事は有力な印刷・製本会社へと回ってしまう。原料単価が上がる事を望む。

【広報部】

広報誌 3 月号の原稿を締め切り日までに提出してほしい。まだ、組合員紹介やスケジュールの提出されていない支部がある。

発送は 3 月下旬を予定している。

【事業部】

事業部で行っているガソリンカードや新たに首都高速の割引が可能となった ETC カードの利用を

してほしい。

[青年部]

3月11日（火）に組合会議室で製本二世連合会と合同勉強会を開催する予定。

4月8日（火）に幹事会を開催予定。

[近代化推進委員会]

需給委員会：平成26年2月9日からのインドネシア視察は、当日が悪天候のため中止となった。

1月30日に行われた各委員会の議事録を参照してほしい。

「協議事項」

- ・共同販売事業の規約変更について：「第2条 産業古紙を古紙に改定」・・・原案通りで可決
 - ・第58回通常総会議案について：規約変更、監事選挙を追加する・・・原案通りで可決
 - ・脱退者について
 - ・台東支部（有）野村商店（代表者 野村京子）
原料集荷業終了 平成26年3月31日付
 - ・城南支部 藤正紙業（代表者 斉藤正男）
廃業 平成26年3月31日付
 - ・荒川支部 利根川商店（代表者 利根川文男）
平成26年3月31日付
 - ・城北支部（有）大井商店（代表者 内田玉枝）
廃業 平成26年3月31日付
- 以上4件（内、荒川・城北支部の2件は後日、通知を配布）：原案通りで可決

集直合同委員会

[平成26年3月7日（金）] pm4:30～

於）組合事務局

出席委員15名（直納13名・集荷2名）

市況全般について

発生は低調。メーカーは原料を欲しがっている。在庫はランニングストック以下の状態。

家庭紙について

家庭紙メーカーの生産は旺盛。製品在庫は少なく古紙原料が不足しており、バラツキはあるがプレミアム価格が散見される。メーカーからの引き合いは強いが十分な納入が出来ない。ペーパータオルが好調。

集荷の状況

2月の発生は年度末の関係で少し発生が多くなったが、年々、減少傾向にある。印刷会社・製本会社で廃業が増えている。原料価格が上がらないと適正利潤が確保できない。

古紙センター業務委員会

[平成26年3月14日（金）] pm2:15～

於）古紙センター会議室

[1] 通常総会の報告について

[2] 古紙の需要・市況動向について

＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連 平成25年度 第8回 理事会

平成26年3月14日（金）15:30～16:40

古紙再生促進センター

理事・監事64名：出席64名

（内、委任出席40名）欠席0名

（1）J－B R A N Dの実施状況及び廃棄物再生事業者登録について各単組より報告する。
来月の理事会までに。

（2）各委員会活動報告

・経営革新委員会

メーカー側へJ－B R A N Dラベル貼付の義務化について依頼する。

来月の理事会までに原案を作る。

下請け、代納業者のラベル貼付について試案をまとめ、次回の理事会で意見交換する。

・需給委員会・I T 委員会・渉外広報委員会の開催はなし

(3) その他報告事項

1. 業務委員会 (3 月 14 日開催)
2. 古紙持ち去り行為撲滅の取り組み状況
3. 経産省紙業服飾品課人事異動 (4 月 1 日付) 古紙係長 新任 小暮 聖

古紙センター関東地区委員会

[平成 26 年 3 月 20 日 (木)] p m 2 : 00 ~
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 14 / 2 月 単位トン、
() は対前年同月比、在庫の () は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新 聞]	仕入	562,77(95.5%)
	出荷	56,326(94.9%)
	在庫	9,417(16.7%)
[雑 誌]	仕入	44,088(93.3%)
	出荷	45,969(95.8%)
	在庫	8,029(17.5%)
[段ボール]	仕入	113,642(102.9%)
	出荷	115,642(100.9%)
	在庫	10,192(8.8%)

[関東・静岡実績]

[新 聞]	入荷	181,245(101.4%)
	消費	188,951(101.4%)
	在庫	149,168(78.9%)
[雑 誌]	入荷	86,569(97.8%)
	消費	98,261(104.1%)
	在庫	56,304(57.3%)
[段ボール]	入荷	258,839(105.3%)
	消費	290,715(114.9%)
	在庫	94,330(32.4%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

2 月の発生は段ボールが若干の増加、新聞と雑誌が減少。新聞は本文がオリンピックの影響で増加し、チラシも消費税増税前の需要で好調。輸出量は新聞が大きく減少しており段ボール、ミックスも減少している。逆に上物は大きく増加している。
[上物古紙]

産業古紙は、2 月～3 月は年度末で発生は増加するが、前年比では年々、減少している。家庭紙メーカーの一部は、この時期多く発生する機密古紙を原料に使用している所がある。家庭紙の製品在庫、古紙在庫とも少なく逼迫している。東京協組の 44 社上物古紙の在庫報告では、家庭紙向けと D I P 向け古紙は前月比で減少しており、前年比では 44 社統計になってからもっとも少ない在庫量となっている。

[メーカー側コメント]

2 月は雪の影響で物流の手配が十分出来なかった。新聞・雑誌の入荷は低調で在庫も減少している。3 月は回復基調にある。
段ボールは 2 月、消費税がらみと仮需の影響で生産が増えた。在庫は大きく減少した。白板の輸入は洋紙と違い減っていない。

4 月度定例理事会

平成 26 年 4 月 3 日 (木) p m 5 : 00 ~
於) 組合会議室
出席理事 22 名・監事 1 名

近藤理事長挨拶

本日は雨模様の天気となりましたがお忙しい中、ご出席を頂きまして有難うございます。4 月入りと同時に消費税増税となり 3 月はそれなりに駆け込みの影響で仕事も忙しかったと思います。この後、反動がどう出るのか注視しなければならないと思います。

この所、中国は金融不安等、不安定要素が多く紙の製品市況も良くないと聞いておりまして、輸出価格も調整局面に入っているようです。国内の市況と共に本日の会合で報告をお願いしたいと思います。

早いもので来月は通常総会となります。本年は役員改選期ではありませんので大きな動きはありませんが、規約改正がいくつかあります。又、去年は12社組合員の脱退がありましたが、本年は8社出ております。組合運営にも影響が少なからずとも出てきておりますので予算案等、ご審議を頂きたいと思っておりますので、本日は準備の方を宜しくお願い致します。

今月は清風会のコンペが60回記念大会という事で伊香保開催となっております。大勢のご参加をお願い致します。ご挨拶と致します。

【各部報告】

【総務部】

組合会館2階のテナント募集については、他の不動産会社も何社か依頼していく。

【直納部】

4月度の共販輸出は3社での入札となった。結果は、国内を上回る価格で(株)松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「古紙価格の下落傾向で引き合いは弱含み」との事。また他社のコメントでは①「中国では製品需要が伸び悩んでいる。国内古紙の発生が増え価格は下落基調。原料の購入に一服感が出ており古紙価格は下落基調にある」②「中国での紙、板紙需要は減っており古紙需要も停滞している。古紙在庫も増えており購入を控え様子見姿勢が強い」との事。

一般的な市況：国内メーカーの前倒しの需要は終了に近づいた。中国の製品市況は悪化しているようで、輸出価格は下降気味。

今年の直納部主催の海外研修は「台湾」9月20日(土)～23日(火)で行う予定。

J-BRAND表示ラベルをさらに東京協組で購入するよう直納部長より直納部委員に向けてお願い文を作成し送る予定。

【品目別】

【段ボール】 中国国内の需要は弱く、輸出価格は弱含み。

【新聞、雑誌】 新聞の発生は回復してきた。西日本では在庫減が解消されてきた。プレミアム価格も修正されてきている。

雑誌の在庫は適正在庫となってきた。輸出価格は弱含みで中国への輸出量も少ない。

【家庭紙】 産業古紙は若干、発生は増えたが、すぐに減ってしまった。機密紙は落ち着いてきた。家庭紙は機密を使用している。

【台紙】 使用する分だけ納入する状態で変わらない。

【返本関係】 変わらず

【オフィス系】 3月～4月の発生は多かった。家庭紙は機密紙を調整用に使用。製品の生産が上がってこない。トイレット・ペーパーの店頭在庫が少なくなった。

【集荷部】

発生は、年度末と消費税の増税絡みで2月～3月は少し増加した。家庭紙の若干の製品値戻しの後の価格や、古紙価格が上がってこないのも、厳しい状態が続いている。

【広報部】

3月下旬に広報誌3月号を送付した。4月24日(木)に広報誌6月号作成のための広報委員会を開催予定。

【事業部】

ガソリン価格が高騰しているのでこの機会にガソリンカードを利用してもらいたい。又、新たに首都高速の割引が可能となったETCカードの利用もしてほしい。

【青年部】

4月8日（火）に幹事会と部会を開催予定。「明和印刷・戸田工場」を見学し、その後、会議を行う予定

[近代化推進委員会]

5月22日全原連の総会前に各委員会の開催を予定している。

「協議事項」

・脱退者について

山手支部 北村商店（代表者 北村 忠）

事業縮小 平成26年3月31日付

・ランク変更

・中央支部:むさし野紙業(株)(代表 小森 修)

C→Dランク

・荒川支部:(有)国府田商店(代表者 国府田 敬市) B→A

＊上記、1件の脱退と2件のランク変更の承認・・・原案どおりで可決

平成25年度:脱退者 合計 8社、

平成26年度ランク変更 合計 2社

「その他」

・高島都議会議員に当組合の顧問を要請する。

古紙センター関東地区委員会

[平成26年4月21日(月)] pm2:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 14/3月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	68,550(103.0%)
	出荷	65,935(101.4%)
	在庫	12,032(18.2%)
[雑誌]	仕入	58,953(98.0%)
	出荷	55,337(96.1%)
	在庫	11,645(21.0%)
[段ボール]	仕入	134,345(109.0%)

出荷 129,120(106.3%)

在庫 15,417(11.9%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	202,490(101.3%)
	消費	214,789(101.6%)
	在庫	137,199(63.9%)
[雑誌]	入荷	104,710(99.7%)
	消費	106,815(99.3%)
	在庫	54,199(50.7%)
[段ボール]	入荷	320,374(117.9%)
	消費	328,686(115.4%)
	在庫	86,018(26.2%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

3月の発生は段ボールと新聞は増加し、雑誌が減少。新聞は本文がオリンピックの影響で増加し、チラシも消費税増税前の需要で好調。在庫は3品とも若干、増加したがランニングストック状態。販売は変化なし。輸出量はミックスが弱く全体的に減少している。

[上物古紙]

産業古紙の3月の発生は前月比では伸びているが、前年比では良くない。家庭紙向け古紙の引き合いは4月以降も強い。輸出は裾物3品は輸出価格を下げたが上物古紙は横ばいで引き合いは強い。オフィス古紙は3月までは発生が順調だったが4月に入り落ちてきている。東京協組44社の上物在庫データでは家庭紙向けとDIP向けとも前月比では増加したが、前年比では減少している。

[メーカー側コメント]

段ボールの3月の生産は仮需の影響で増加した。段ボール古紙は2月に在庫が落ちた。入荷は2月に物流の関係で一部で未納が起こった。3月は増発注となり在庫は低レベル。4月は消費が落ち在庫が増えてきた。

新聞古紙は2月に雪の影響で入荷が悪く在庫が

減った。3 月は消費が順調で入荷も改善された。
4 月に入っても 3 月同様改善基調。
雑誌は新聞と同じ動き。3 月は入荷が改善し注文
量も増えた。4 月に入り 3 月より入荷が良い。一
部メーカーでは雑誌古紙から段ボール古紙へ回す
所も出てきて。

古紙センター業務委員会

[平成 26 年 4 月 24 日 (木)] pm2:15 ~
於) 古紙センター会議室

- [1] 収促進事業実施結果について
 - [2] 平成 25 年度古紙開梱組成品質調査事業調
査結果について
 - [3] 集団回収実施団体への感謝状交付について
 - [4] 紙リサイクル団体表彰状交付について
 - [5] 輸出委員会の設置及び賛助会員の拡大につ
いて
 - [6] 平成 26 年 4 月～9 月段ボール・新聞・雑
誌の消費計画について
 - [7] 古紙の需要・市況動向について
- ＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連 平成 25 年度 第 8 回 理事会

平成 26 年 3 月 14 日 (金) 15:30～16:40
古紙再生促進センター

理事・監事 64 名：出席 64 名
(内、委任出席 40 名) 欠席 0 名

I. 主要議題

- 1. J-BRAND 規則における付則の改正
下請・代納のラベル貼付に関する改正案に
ついて、各単組に持ち帰り次回の会議で意
見を論議
- 2. 古紙商品化適格事業所及び古紙リサイクル
アドバイザー認定申請

・古紙商品化適格事業所 (4 社 4 事業所)
上程承認

・古紙リサイクルアドバイザー
(5 社 23 名) 上程承認

3. 自治体における高値入札の対応

・経産省、環境省に入札要件に (廃棄物再
生事業者登録、古紙商品化適格事業所) を
入れてもらえるよう働きかける。

4. 通常総会関係

- (1) 当日会議日程及び総会役割分担
- (2) 役員改選に係る候補者名簿
- (3) 報告書

5. BIRマイアミ会議派遣計画 上程承認

6. 全国小中学生紙リサイクルコンテスト 2014 への特別賞協賛 上程承認

II. 各委員会活動報告

4 委員会とも開催なし

5 月度定例理事会

[平成 26 年 5 月 1 日 (木)] pm5:00

於) 組合事務局

出席理事 26 名・監事 1 名

近藤理事長挨拶

今年度に入ってから 2 回目になります 5 月度役員
会にお忙しい中、ご出席を頂きまして有難うござ
います。懸念されていましたが消費税増税後の反動
も高速道路が空いているなど思う位で、今の所大
きな事も起こっていないような気が致します。そ
れよりも大企業が大幅収益増のニュースが目立つ
この頃ですが、我々の所にもその影響が早く来て
欲しいものです。

先月は清風会コンペが第 60 回記念という事で伊
香保温泉に泊して当地にてゴルフをしました。
見事優勝は名古屋理事でしたが初参加という事で
廣田理事が繰り上げ優勝となりました。7 月には

清風会の懇親会もありますので宜しくお願い致します。

今月は総会及び永年勤続表彰の月となりました。準備等皆さんのご協力を宜しくお願いいたします。又、総会が終わりますと6月1日(日)箱根湯本の河鹿荘で理事・監事のご苦勞さん会があります。大勢のご参加を重ねてお願い致しまして挨拶とさせていただきます。

【各部報告】

【総務部】

5月は総会と永年勤続従業員表彰が開催されるのでご協力よろしくお願ひします。

【直納部】

共販輸出は3社による入札があった。結果は日本紙パルプ商事(株)が初めて国内と同額で落札した。仕向地は中国で業者の報告では「夏場前の不需求期であり全般的にマーケットは静かである。中国メーカーも生産を減らしており購入を控え様子見姿勢が強い」との事。また他社のコメントでは①「中国では製品需要が伸び悩んでいる。古紙の輸出価格は下落基調にあり価格回復の兆しはありません。5月が底値だと思いましたが、価格が回復するには時間を要す可能性があります。」②「価格は下落基調。低位安定の兆し」との事。市況全般では、裾物古紙3品は3月後半～4月前半に下がり続けて、ここへきて底を打ったようである。

【品目別】

【段ボール】 段ボールの国内の落ち込みが心配される。

【新聞、雑誌】 中国への輸出価格が落ちた。

【家庭紙】 横ばい。産業古紙の発生は悪い。

【台紙】 変わらず横ばい。

【オフィス系】 GW中でもメーカーによっては操業する所もある。機密紙は順調に入っている。製品が足りていない。店頭ではトイレット・ペーパー

のシングルしか置いていない店が多い。

【集荷部】

発生は4月に入り良くない。製本、印刷関係の仕事が少ない。相変わらず厳しい状況である。

【広報部】

広報誌は6月号(総会号)の準備中である。5月の総会の記事が中心であるが、他に3月の静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会の記事を掲載予定。又、直納部ゴルフコンペ、清風会ゴルフコンペ、支部総会を掲載予定。各事業部長の抱負(9月号に掲載)を含め5月中に原稿を提出していただきたい。

【事業部】

新たに首都高速の割引が可能となったETCカードを利用をしてほしい。尚、カード作成に2ヶ月ほどかかるので希望者は早めに申込みをしてほしい。

【青年部】

5月13日(火)に玉川カントリーで総会ゴルフを開催し、終了後、池袋「かこいや」で青年部総会を開催予定。

5月10日(土)印青連の総会に参加、6月10日(火)幹事会を開催予定。

【近代化推進委員会】

5月22日全原連の総会前に各委員会の開催を予定している。

「協議事項」

- ・総会議案の上程：平成25年度事業報告、決算報告、剰余金処分・平成26年度事業計画、収支予算、その他
定款全文変更・規約変更・監事選挙の件を含む12議案・・・原案どおり承認
- ・永年勤続従業員表彰の被表彰者代表決め：三弘紙業(株)柴田晶弘
- ・組合員新加入について：中央支部 JP資源(株)、荒川支部 ヤスヒロ、城北支部 (有)

鈴木商店の 3 組合員が 5 月 1 日付で加入

・・・原案どおりで承認

「その他」

・高島都議会議員が当組合の顧問を受諾。

古紙センター関東地区委員会

[平成 26 年 5 月 26 日 (月)] pm 1:45 ～

於) 古紙センター会議室

[需要動向] 14 / 4 月 単位トン、
() は対前年同月比、在庫の () は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新 聞]	仕入	62,510(94.0%)
	出荷	63,751(93.4%)
	在庫	10,791(16.9%)
[雑 誌]	仕入	63,983(97.4%)
	出荷	64,561(97.3%)
	在庫	11,067(17.1%)
[段ボール]	仕入	133,447(104.0%)
	出荷	135,965(104.7%)
	在庫	12,899(9.5%)

[関東・静岡実績]

[新 聞]	入荷	231,796(115.6%)
	消費	203,133(100.0%)
	在庫	166,680(82.1%)
[雑 誌]	入荷	116,698(102.0%)
	消費	109,773(99.7%)
	在庫	61,120(55.7%)
[段ボール]	入荷	320,364(110.1%)
	消費	290,052(100.7%)
	在庫	116,308(40.1%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

4 月の発生は段ボールが若干の増加で、新聞・雑誌は減少。特に新聞は本文・チラシとも前年を下回っており、前月比ではチラシが大きく下回って

いる。5 月の発生は良くないと予想される。輸出価格は 4 月が底値と推測される。新聞とミックスが悪く特にミックスが悪い。5 月は回復するのではないと思われる。

[上物古紙]

上物古紙の発生は 3 月がピークで 4 月～5 月は減少傾向。5 月の連休明けからは特に減少した。機密紙は順調。家庭紙は 7 月の岳排に向け生産は旺盛。製品価格も上昇しており、古紙原料は少しでも安いものを求め引き合いが強くなっている。東京協組 4 4 社の上物在庫データでは家庭紙向けと D I P 向けとも前月比、前年比とも減少しており、3 月をピークに今後も減少傾向が続く模様。

[メーカー側コメント]

新聞古紙 3 月、4 月、5 月の各社の発注は横ばい。入荷は 3 月、4 月は順調であった。在庫は 3 月～4 月に増加した。物流は北海道向けは改善されたがトラックは依然としてタイト。雑誌古紙は 3 月末～4 月にかけて 1 割ほど在庫増となった。段ボールの生産量は 4 月に青果物関係の先買いや仮需の反動でやや減少した。予想したより仮需の反動は少なく 6 月には終わるのではないと思われる。古紙の月末の在庫は少なかった。4 月は仮需の反動で生産が下がり古紙在庫が増えた。5 月に入り入荷は順調でメーカーの古紙在庫は高いレベルを維持。

古紙センター業務委員会

[平成 26 年 5 月 28 日 (水)] pm2:15 ～

於) 古紙センター会議室

[1] 古紙の需要・市況動向について

* ページ数の関係で割愛させていただきます。

編集後記

広報部部长 清水 弘允

近藤理事長の新しい態勢がスタートしたと思ったら、はや1年が経過し、総会および永年勤続従業員の表彰が、先日滞りなく行われました。今月号は総会号ですから、総会に関わる記事で大半が占められています。各理事は受付、案内、司会、議事進行、裏方など、それぞれの場所で、それぞれの役割をつつがなく務められました。こういう事は簡単なようでなかなか難しく、長年の組合の歴史の積み重ねがあって初めて出来る事ではないでしょうか。

広報誌でも同じことが言えると思います。基本的には組合員の情報交換の場でありつつも、その時々ニーズに合わせ少しずつ変わりながら現在の姿があります。今後も時代の変化に合わせながら組合員の皆さんに読んでもらい役立つ広報誌であるよう、努力していききたいと思います。

協監事には今回で退任となる関係で、総会の場にてご挨拶を頂きましたが、それから半月後に彼の訃報に接する事となろうとは、誰が想像したでしょうか。

脇さんには長年広報部の副部長もお願いし、広報誌発行では余人に代えがたい協力をして頂きました。ここにご冥福を心からお祈りいたします。



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では昨年の11月号より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回は、組合員のお取引先である洋紙メーカーと共販輸出でご協力いただいている商社を掲載いたしました。

尚、**有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。**

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円(13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円(12,000円×3回)

年4回の掲載：44,000円(11,000円×4回)

年5回の掲載：50,000円(10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880